

# ◎きんぎょがにげた！

<ちゅうりっぷ組 2歳児>

「きんぎょがにげた」の絵本を読んだ後に、部屋中に金魚を隠し、絵本の中に繰り返し出てくる、「きんぎょがにげた。どこににげた？」というフレーズを保育者が言うと、子ども達は一斉に探し始めました。その後、のりを使って金魚鉢に金魚を貼りました。



みんなが見つけられるように、たくさんの金魚を隠しておこう。



「金魚が逃げた！どこに逃げた？」

いたよ！



「いたね！よく見つかったね。」



金魚さん、いっぱいになったよ！

「金魚が水槽に戻って来てよかったね～。上手に貼れたね！」



健康な心と体

思考力の芽生え

豊かな感性と表現

カゴの下や棚の上に隠した金魚を、しゃがんだり、背伸びして覗き込んだりして探しています。自分でどこに隠れているかを考え、行動することで、見つけることができた時には達成感を味わうことができます。

絵本のストーリーを遊びに取り入れることで、その空想の世界を現実のものとして楽しんでいます。遊びの中で再現することにより、イメージが広がり、想像力が豊かになっていきます。

また、金魚鉢の中に並んで貼ったり、同じ向きに貼ったりと、自分なりの金魚鉢を表現しています。